

【2月の被害例】

1. リヨン駅にて列車待ちをしている際、横に置いていたスーツケースに結びつけていたカバンを盗難された。ナイフで紐が切られていた。(男性在住者)
2. TGVシャンベル駅で停車中、通行人が小銭を撒いたため注意が床にいった。気づいたら棚の上に置いていたショルダーバッグがなくなっていた。(男性旅行者)
3. クリニャンクールの蚤の市で走ってきた男性にカバンをひったくられた。(女性旅行者)
4. Hotel Campanille Paris Est-Porte de Bagnolet のロビーで同僚と話していた際、気づいたらカバンが置き引きされた。(女性出張者)
5. オペラ駅でメトロの車両に乗り込んだ時、すぐに中学生くらいの男子数人が乗り込んできて囲まれた。声を出しながら騒がれていたが、気づいたらカバンの中から貴重品の入ったポーチが盗まれていた。(女性旅行者)
6. Hotel Ibis Boulogne sur Mer の駐車場にレンタカーを停めていたところ、車上荒らしにあい、トランクに入れていたスーツケースが盗まれた。(男性出張者)
7. CDG空港からパリ市内に向かう車両に乗車中、渋滞して遅い速度で走っている時、土手から男が走ってきて、車の窓ガラスを割り、斜めがけしていたバッグを強奪された。(女性旅行者)
8. RER乗車中、途中駅で男性が乗り込み、リュックサックをひったくり逃走した。(女性旅行者)
9. パリ市内の歩道を歩行中、携帯電話に気を取られている隙に、上着のポケットから貴重品を盗まれた。(男性在留邦人)
10. ルーブル美術館付近で3人組の女性に署名を求められた。すぐにその場を離れたが、その後、カバンの中から貴重品が盗まれていることに気づいた。(男性旅行者、他同様の被害数人)